

2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年2月16日

上場会社名	株式会社ダブルツリー		上場取引所	東
コード番号	305A URL https://d-tree.jp			
代表者(役職名)	代表取締役	(氏名)林和樹		
問合せ先責任者(役職名)	執行役員管理部長	(氏名)藤原瑛子	TEL	086(428)2829
定時株主総会開催予定日	2026年3月30日	配当支払開始予定日	2026年3月31日	
発行人情報提出予定日	2026年3月30日			
決算補足説明資料作成の有無	無			
決算説明会開催の有無	:無			

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
2025年12月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	15,252	10.1	720	5.2	823	12.2	579	19.4
	13,857	△9.9	684	△10.4	734	△8.5	485	△12.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年12月期	円 銭 193.25	円 銭 —	% 12.5	% 10.2	% 4.7
2024年12月期	161.80	—	11.7	9.5	4.9

(注1) 2024年9月1日付で普通株式1株につき3,000株の株式分割を行っておりますが、2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(注2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年12月期	百万円 8,290	百万円 4,907	% 59.2	円 銭 1,635.76
2024年12月期	7,926	4,375	55.2	1,458.50

(参考) 自己資本 2025年12月期 4,907 百万円 2024年12月期 4,375 百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年12月期	百万円 808	百万円 △240	百万円 △44	百万円 2,135
2024年12月期	545	△367	△193	1,612

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	中間	期末	合計			
2024年12月期	円 銭 0.00	円 銭 16.00	円 銭 16.00	百万円 48	% 9.9	% 1.1
2025年12月期	0.00	16.00	16.00	48	8.3	1.0
2026年12月期(予想)	0.00	16.00	16.00		—	

3. 2026年12月期の業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

当社は、2026年12月期決算より連結決算に移行するため、当社の2026年12月期決算の個別業績予想については公表いたしません。なお、2026年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上高16,158百万円、営業利益935百万円、経常利益999百万円、親会社株主に帰属する当期純利益646百万円を予想しております。詳細は本日（2026年2月16日）公表しました「2025年12月期業績予想値と決算値との差異及び連結決算移行に伴う2026年12月期連結業績予想の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

	2025年12月期	3,000,000 株	2024年12月期	3,000,000 株
② 期末自己株式数	2025年12月期	一 株	2024年12月期	一 株
③ 期中平均株式数	2025年12月期	3,000,000 株	2024年12月期	3,000,000 株

（注）2024年9月1日付で普通株式1株につき3,000株の株式分割を行っておりますが、2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を記載しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 繼続企業の前提に関する重要な事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や賃上げの進展、インバウンド需要の回復等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、原材料価格やエネルギー価格の高止まり、為替相場の変動、海外経済の減速懸念や地政学的リスク等により、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当事業年度における国内新車総販売台数（軽を含む）は4,565,503台となり、前年同期比で3.3%増の結果となりました。（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ）

当社においては、仕入価格の高騰や金利上昇といった厳しい外部環境の影響を受けましたが、車両販売台数および車検台数は前年同等水準を維持しました。こうした状況を踏まえ、当社は、『地域の「持続的で最適な”移・食・住”を実現します』というミッションに基づき、収益構造の見直しを進めるとともに、持続的な企業価値の向上に取り組んでまいりました。

これらの結果、当事業年度の売上高は15,252,184千円（前期比10.1%増）、営業利益は720,605千円（前期比5.2%増）、経常利益は823,837千円（前期比12.2%増）、当期純利益は579,741千円（前期比19.4%増）となりました。

なお、当社は自動車販売及びその附帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、次のとおりです。

(資産の部)

総資産は8,290,945千円（前期末比364,757千円増）となりました。流動資産につきましては、5,132,946千円（同530,299千円増）となりました。これは主に、現金及び預金の増加535,394千円等によるものです。固定資産につきましては、3,157,998千円（同165,542千円減）となりました。これは主に、土地の減少91,830千円、建物の減少32,616千円、工具器具備品の減少24,268千円、機械装置の減少13,530千円等によるものです。

(負債の部)

総負債は3,383,660千円（前期末比167,033千円減）となりました。流動負債につきましては、1,910,387千円（同148,396千円減）となりました。これは主に、前受金の減少254,864千円、未払法人税等の増加43,023千円、買掛金の増加39,286千円等によるものです。固定負債につきましては、1,473,272千円（同18,636千円減）となりました。これは主に、役員退職慰労引当金の減少50,300千円、長期借入金の増加24,279千円、退職給付引当金の増加14,489千円、資産除去債務の減少4,027千円等によるものです。

(純資産の部)

純資産は4,907,284千円（前期末比531,790千円増）となりました。これは、繰越利益剰余金の増加544,989千円、特別償却準備金の減少13,247千円等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は2,135,541千円（前期末比522,836千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主要な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は808,262千円（前期は545,728千円の獲得）となりました。これは主に税引前当期純利益の計上827,691千円、減価償却費の計上336,575千円が生じた一方で、前受金の減少254,864千円、法人税等の支払201,088千円、保険金の受取77,712千円が生じたこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は240,613千円（前期は367,350千円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出302,572千円、有形固定資産の売却による収入95,000千円、定期預金の増加19,758千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は44,812千円（前期は193,313千円の支出）となりました。これは主に長期借入れによる収入250,000千円、長期借入金の返済による支出239,361千円、配当金の支払いによる支出48,000千円等によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の我が国経済は、内需を中心とした緩やかな回復基調が続くと見込まれる一方、物価上昇が消費マインドに及ぼす影響等から、先行きの不透明感は依然として残っております。

このような経済環境のなか、当社は、車両販売、車検、メンテナンス、買取等を一体的に提供することで、顧客利便性の向上を図るとともに、業務効率化による経費の見直しを進め、企業価値の最大化に取り組んでまいります。

当社は、2026年12月期決算より連結決算に移行するため、当社の2026年12月期決算の個別業績予想については公表いたしません。なお、2026年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上高16,158,194千円、営業利益935,018千円、経常利益999,428千円、親会社株主に帰属する当期純利益646,948千円を予想しております。詳細は本日（2026年2月16日）公表しました「2025年12月期業績予想値と決算値との差異及び連結決算移行に伴う2026年12月期連結業績予想の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

(5) 繼続企業の前提に関する重要な事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,002,304	2,537,698
売掛金	213,297	254,287
棚卸資産	1,908,052	1,857,731
前渡金	40,536	37,076
その他	438,455	446,152
流動資産合計	4,602,647	5,132,946
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,011,198	978,581
構築物(純額)	171,186	163,223
機械装置(純額)	98,106	84,576
車両運搬具(純額)	211,461	235,221
工具、器具及び備品(純額)	91,138	66,870
土地	1,421,378	1,329,548
リース資産(純額)	15,078	8,417
建設仮勘定	—	2,312
有形固定資産合計	3,019,548	2,868,752
無形固定資産		
借地権	103,643	103,643
ソフトウェア	23,397	14,832
その他	1,217	1,103
無形固定資産合計	128,258	119,579
投資その他の資産		
投資有価証券	769	845
出資金	248	248
長期貸付金	1,160	920
長期前払費用	1,975	1,060
繰延税金資産	42,632	38,768
保険積立金	52,215	44,960
その他	76,731	82,862
投資その他の資産合計	175,733	169,665
固定資産合計	3,323,540	3,157,998
資産合計	7,926,187	8,290,945

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	160,384	199,670
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	238,236	224,596
リース債務	8,201	3,827
未払金	204,785	152,197
未払費用	4,332	4,768
未払法人税等	86,631	129,654
前受金	852,360	597,496
賞与引当金	30,479	33,483
その他	73,373	164,692
流動負債合計	2,058,784	1,910,387
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	1,052,035	1,076,314
リース債務	8,685	5,607
退職給付引当金	44,559	59,048
役員退職慰労引当金	72,700	22,400
資産除去債務	113,539	109,512
その他	390	390
固定負債合計	1,491,909	1,473,272
負債合計	3,550,693	3,383,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	705,719	705,719
資本剰余金合計	705,719	705,719
利益剰余金		
利益準備金	12,500	12,500
その他利益剰余金		
別途積立金	250,000	250,000
特別償却準備金	23,266	10,019
繰越利益剰余金	3,333,981	3,878,970
利益剰余金合計	3,619,748	4,151,490
株主資本合計	4,375,468	4,907,210
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25	74
評価・換算差額等合計	25	74
純資産合計	4,375,493	4,907,284
負債純資産合計	7,926,187	8,290,945

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	13,857,419	15,252,184
売上原価		
商品期首棚卸高	1,577,716	1,903,977
当期商品仕入高	10,516,294	11,246,015
合計	12,094,011	13,149,992
商品期末棚卸高	1,903,977	1,853,865
売上原価合計	10,190,034	11,296,126
売上総利益	3,667,384	3,956,057
販売費及び一般管理費	2,982,601	3,235,452
営業利益	684,783	720,605
営業外収益		
受取利息	118	1,934
受取保険金	15,422	80,133
受取助成金	6,777	2,818
雑収入	37,289	31,270
営業外収益合計	59,607	116,156
営業外費用		
支払利息	8,516	11,184
社債利息	480	480
雑損失	874	1,259
営業外費用合計	9,871	12,924
経常利益	734,519	823,837
特別利益		
固定資産売却益	—	3,170
資産除去債務戻入益	—	5,599
特別利益合計	—	8,769
特別損失		
固定資産売却損	—	398
固定資産除却損	274	4,517
減損損失	16,879	—
特別損失合計	17,153	4,915
税引前当期純利益	717,365	827,691
法人税、住民税及び事業税	228,870	244,111
法人税等調整額	3,088	3,837
法人税等合計	231,959	247,949
当期純利益	485,406	579,741

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余 金合計
		その他 資本剩 余金	資本剩 余金合計		別途積立 金	特別償却 準備金	繰越利益 剩余金	
当期首残高	50,000	705,719	705,719	12,500	250,000	47,512	2,874,330	3,184,342
当期変動額								
剰余金の配当							△50,000	△50,000
当期純利益							485,406	485,406
特別償却準備金取崩額						△24,245	24,245	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△24,245	459,651	435,406
当期末残高	50,000	705,719	705,719	12,500	250,000	23,266	3,333,981	3,619,748

	株主資本	評価・換算 差額等	純資産合計
		その他有価 証券評価差 額金	
当期首残高	3,940,062	9	3,940,071
当期変動額			
剰余金の配当	△50,000		△50,000
当期純利益	485,406		485,406
特別償却準備金取崩額	—		—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）		15	15
当期変動額合計	435,406	15	435,422
当期末残高	4,375,468	25	4,375,493

当事業年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				利益剰余 金合計
		その他 資本剩 余金	資本剩余 金合計	利益準備 金	その他利益剰余金			
当期首残高	50,000	705,719	705,719	12,500	250,000	23,266	3,333,981	3,619,748
当期変動額								
剰余金の配当							△48,000	△48,000
当期純利益							579,741	579,741
特別償却準備金取崩額						△13,247	13,247	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△13,247	544,989	531,741
当期末残高	50,000	705,719	705,719	12,500	250,000	10,019	3,878,970	4,151,490

	株主資本	評価・換算 差額等	純資産合計
	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	
当期首残高	4,375,468	25	4,375,493
当期変動額			
剰余金の配当	△48,000		△48,000
当期純利益	579,741		579,741
特別償却準備金取崩額	—		—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）		48	48
当期変動額合計	531,741	48	531,790
当期末残高	4,907,210	74	4,907,284

(4) キャッシュ・フロー計算書

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	717,365	827,691
減価償却費	236,283	336,575
減損損失	16,879	—
固定資産売却損	—	398
固定資産除却損	274	4,517
固定資産売却益	—	△3,170
資産除去債務戻入益	—	△5,599
受取保険金	—	△66,380
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,920	—
賞与引当金の増減額（△は減少）	△5,760	3,004
退職給付引当金の増減額（△は減少）	6,431	14,489
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	1,900	△50,300
受取利息及び受取配当金	△118	△1,934
支払利息及び社債利息	8,996	11,665
売上債権の増減額（△は増加）	52,517	△40,989
棚卸資産の増減額（△は増加）	△326,212	50,320
仕入債務の増減額（△は減少）	△46,559	39,286
未払金の増減額（△は減少）	2,465	△11,702
前受金の増減額（△は減少）	320,450	△254,864
その他	△57,877	88,361
小計	925,116	941,369
利息及び配当金の受取額	118	1,934
支払利息及び社債利息の支払額	△8,996	△11,665
法人税等の支払額	△370,510	△201,088
保険金の受取額	—	77,712
営業活動によるキャッシュ・フロー	545,728	808,262
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額（△は増加）	△8,113	△19,758
有形固定資産の取得による支出	△341,321	△302,572
有形固定資産の売却による収入	—	95,000
資産除去債務の履行による支出	—	△10,429
無形固定資産の取得による支出	△6,201	△1,000
長期貸付金の回収による収入	240	240
保険積立金の積立による支出	△4,093	△4,077

その他	△7,860	1,984
投資活動によるキャッシュ・フロー	△367,350	△240,613
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△30,000	—
長期借入れによる収入	120,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△225,506	△239,361
リース債務の返済による支出	△7,807	△7,451
配当金の支払額	△50,000	△48,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△193,313	△44,812
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△14,935	522,836
現金及び現金同等物の期首残高	1,627,640	1,612,705
現金及び現金同等物の期末残高	1,612,705	2,135,541

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	1,458.50円	1,635.76円
1株当たり当期純利益	161.80円	193.25円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2024年9月1日付で普通株式1株につき3,000株の割合で株式分割を行いましたが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益	161.80円	193.25円
当期純利益(千円)	485,406	579,741
普通株式に係る当期純利益(千円)	485,406	579,741
普通株式の期中平均株式数(株)	3,000,000	3,000,000

(重要な後発事象)

(株式取得による企業結合)

当社は、2025年9月22日開催の取締役会において、山本幸株式会社の普通株式100%の新規取得により、完全子会社化することを決議し、2025年10月1日に株式取得に係る契約書を締結いたしました。また、2026年1月5日付で全株式を取得したことにより完全子会社化いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 山本幸株式会社

事業の内容 温浴施設、飲食店、ホテル等の運営

(2) 企業結合を行う主な理由

当社は自動車の販売、整備及び钣金を行うモビリティ事業を主力としながら、コンフォタブルライフ事業ではフィットネス・飲食・グランピングなど、人々の暮らしや余暇に寄り添う多角的な事業を展開してまいりました。

このたび、新たに温浴施設と宿泊機能を兼ね備え、レストランや宴会場も併設する会社を取得することで、観光と健康を融合させた新しい温浴宿泊事業の創出を目指します。温浴・宿泊の機能を活かし、地域を訪れるお客様に滞在型の楽しみや癒しを提供することで、観光事業のさらなる強化につなげてまいります。

さらに、本施設は地元で30年以上続く歴史ある拠点であり、地域の皆さまから長年にわたり愛されてきた存在です。その信頼とブランド力を継承することで、コンフォタブルライフ事業を強化し、当社のミッションである「地域の持続的で最適な”移・食・住”を実現します」を果たすべく、より一層、観光振興や地域経済の活性化に貢献してまいります。

(3) 企業結合日

2026年1月5日（みなし取得日 2026年1月1日）

(4) 企業結合の法的形式

当社による現金を対価とした株式の取得

(5) 結合後の企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものです。

2. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価 現金 0千円

債権譲受 400,000千円

取得原価 400,000千円（注）

（注）山本幸株式の取得対価に加えて、おかやま活性化ファンド2号 投資事業有限責任組合が山本幸株式会社に対して有する債権の譲受けの対価を含めた金額です。

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。